

令和 4 年度研究助成金交付先一覧表

◆ (1 件 50 万円×20 件= 計 1,000 万円)

助成	所 属 (申請時)	研 究 者 名	研究テーマ
4 年 目	大阪市立大学大学院 医学研究科	塩田 正之	熱ショックタンパク質 70 のがん進展における機能解明と治療標的化
	千葉大学大学院医学研究院 診断病理学・病理診断科	池田 純一郎	治療標的となるがん幹細胞の可塑性に関する因子の検討
	東京大学大学院薬学系研究科	花岡 健二郎	生体深部の可視化を目指したバイオイメーjingプローブの創製とその応用
	日本医科大学 生化学・分子生物学 (代謝・栄養学) /共同研究施設 分子解析研究室	早川 清雄	細胞内脂質調節薬剤の開発と炎症制御メカニズムの解析
	京都大学大学院工学研究科	三木 康嗣	水溶性近赤外光増感分子の開発と腫瘍セラノスティクスへの展開
3 年 目	大阪大学大学院薬学研究科	井川 貴詞	高歪み多環芳香族炭化水素の革新的合成
	国立医薬品食品衛生研究所	佐藤 薫	不飽和脂肪酸のグルタミン酸トランスポーター制御機構の解明と中枢神経系創薬への応用
	大阪大学産業科学研究所	滝澤 忍	環境低負荷型不斉ドミノ反応の開発と多官能性キラル複素環骨格構築への展開
	徳島大学大学院医歯薬学研究部 (薬学域)	立川 正憲	ヒト血液脳関門透過機構に基づく脳細胞標的化微粒子創製の基盤構築研究
	福井大学学術研究院医学系部門・分子生体情報学分野	山田 雅己	核移行因子 KPNA1 による軸索輸送制御メカニズムとその生理的意義の解明
2 年 目	大阪薬科大学 病態分子薬理学研究室	大喜多 守	急性腎障害に併発する血管機能障害に対する薬理学的研究
	北海道大学大学院先端生命科学研究院	北村 朗	神経変性疾患の核酸医薬創薬に向けたシャペロン RNA の実証
	富山大学 学術研究部 薬学・和漢系	久米 利明	新規アルツハイマー病モデルマウス由来組織を用いたタンパク質プロファイリングによるバイオマーカーの探索ならびに薬効予測系の開発研究
	岐阜薬科大学	田原 耕平	粘膜バリア突破型微粒子による革新的 DDS の創製と細胞機能制御
	三重大学 大学院医学系研究科 統合薬理学分野	西村 有平	データ駆動型アプローチとゼブラフィッシュを用いた肝庇護薬探索
新 規	東京大学 大学院薬学系研究科	上野 匡	機能性小分子を応用した細胞内シグナル伝達の操作と可視化
	広島大学 両生類研究センター 発生研究部門 発生再生シグナル研究ユニット	鈴木 厚	誘導因子シグナルによる胚発生と組織再生の制御機構
	富山大学 学術研究部 薬学・和漢系	南部 寿則	高反応性スピロシクロプロパンの開裂一環化反応を用いる新規環状化合物合成法の開発とその応用
	大阪大学大学院 基礎工学研究科	久木 一朗	ねじれたパイ共役分子を用いた水素結合性キラル多孔質結晶材料の開発
	日本大学文理学部生命科学科	安原 徳子	核輸送因子 importin α の細胞内機能の切り替えとその生理作用の解明

◆ 特別研究助成 (1件250万円×8件 = 計2,000万円)

助成	所属 (申請時)	研究者名	研究テーマ	
2 年 目	薬学系	大阪大学大学院薬学研究科	樋野 展正	がんゲノム変異により異常をきたすタンパク質間相互作用の効率的同定と新規創薬標的の探索
	薬学系	京都府立医科大学大学院医学研究科	大庭 誠	がんの核酸医薬治療を目指したペプチド材料の開発
	医学系	神戸大学医学部附属病院	福本 毅	Hippo-YAP 経路によるメラノサイトの老化制御のがん化進展における役割の解明とその新規作用点を標的とする独創的治療戦略の開発
	医学系	公益財団法人田附興風会医学研究所 北野病院	稲野 将二郎	ユビキチン化酵素融合 nanobody から創り出す、新しい細胞内分子標的がん治療
新 規	薬学系	九州大学 大学院薬学研究科 疾患制御学分野	仲矢 道雄	線維化関連難治性疾患の創薬標的分子の同定とその治療応用
	薬学系	大阪大学 大学院薬学研究科	武村 直紀	細胞外微粒子による炎症応答を抑える高活性化合物の機能解明と間質性肺炎治療への応用
	医学系	川崎医科大学 医学部 分子遺伝医学教室	大友 孝信	小胞輸送障害により生じる新規疾患の病態解明と、幅広いリソソーム病治療法開発への応用
	医学系	大阪大学 大学院医学系研究科 創薬神経科学共同研究講座/分子神経科学講座	糸数 隆秀	生体内異種細胞間相互作用に着目したパーキンソン症候群新規治療ストラテジーの創出